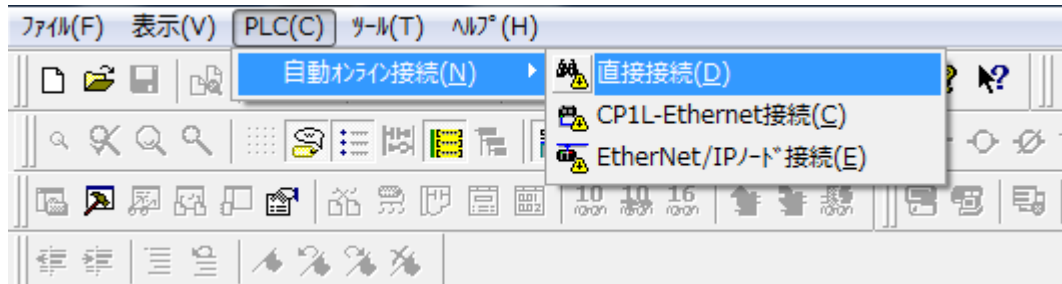


PLC の使い方

初期設定

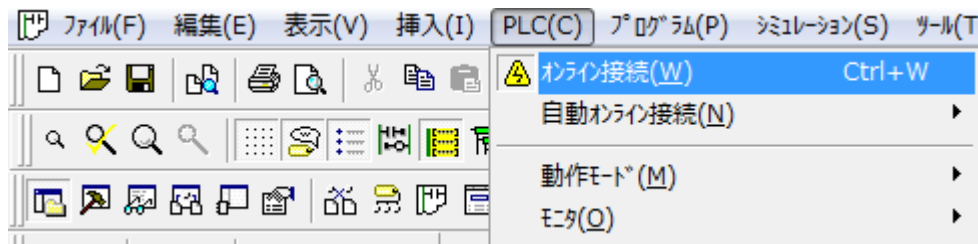
1. パソコンで「CX-Programmer」を立ち上げる
2. PLC とパソコンを USB ケーブルで繋ぐ
3. 画面左上の「PLC」から「自動オンライン接続」→「直接接続」を選ぶ



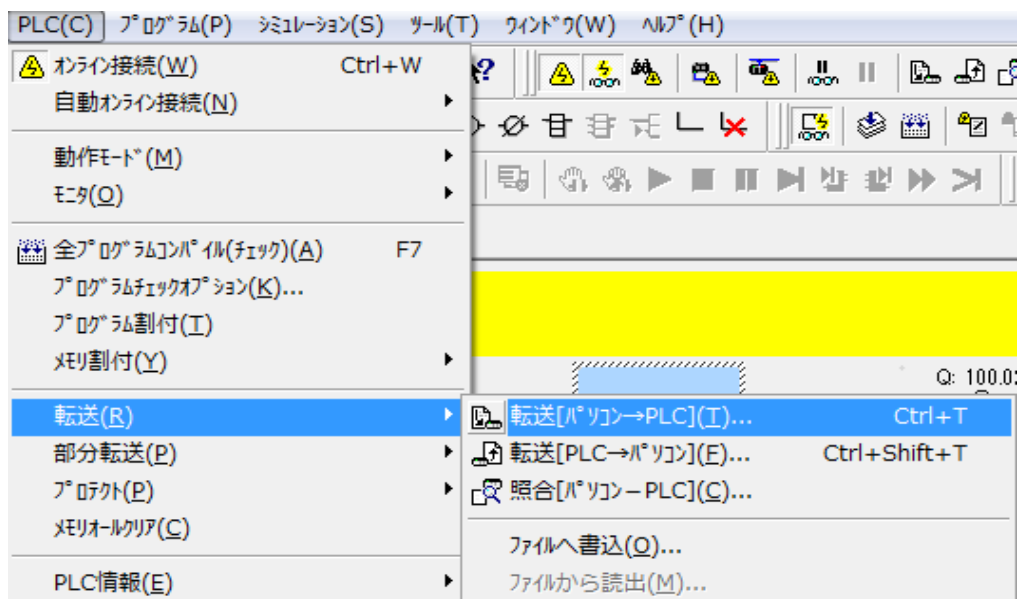
その後は「接続」「はい」を選んで、接続されるのを待つ
「転送完了」のウィンドウが出たら成功

プログラムの作成・転送

1. 画面左上の「PLC」から「オンライン接続」を選択して、接続を切る



2. プログラムを作成する
3. 画面左上の「PLC」から「オンライン接続」を選び、接続する
4. 画面左上の「PLC」から「転送」「パソコン→PLC」を選び、プログラムを転送する



プログラムの作成について

今あるプログラムを消したいときは、その場所を選んで「Delete」キー

プログラム作成時に使うアイコンについて



① ② ③ ④ ⑤ ⑥

① 選択モード

- ② a 接点 : 入力信号が入ると、ON になって電気が流れます
- ③ b 接点 : 入力信号が入ると、OFF になって回路が切れます
- ④・⑤ 縦線・横線 : 画面上で回路をつなぐのに使用します
- ⑥ 出力 : 回路上で電気が流れてきた時に、出力を ON にします

アドレスについて

今回使うアドレスは以下のとおりです

入力側(a 接点・b 接点で使う)

- ・ 0.00 入力の 0 番
- ・ 0.01 入力の 1 番
- ・ 0.02 入力の 2 番

出力側

- ・ 100.00 出力の 0 番
- ・ 100.01 出力の 1 番
- ・ 100.02 出力の 2 番

また、接点に出力のアドレスを当てはめることもできます

例 : a 接点の名前が 100.00 のとき

→100.00 の出力信号が ON になったときに、その接点を ON にする